

25. 4. 25.



(昭和33年7月10日第三種郵便物認可)

# 商工 あしべつ

第 708 号

E-mail:ashicci@cocoa.ocn.ne.jp

URL:http://www.hokkaido.cci.or.jp/ashibetsu/

発行所

芦別商工会議所  
芦別市南1条東1丁目10の6  
TEL (0124) 22-3444 (代表)  
発行責任者 坂田 憲正  
毎年4・7・10・1月の25日発行  
定価 1部 50円  
(購読料は会費を含む)



## 平成25年度 事業計画と一般・特別会計収支予算を承認 第103回 通常議員総会

去る3月28日、当商工会議所の第103回通常議員総会が役員・議員36名の出席のもと開催されました。

審議事項では、平成25年度事業計画並びに一般会計収支予算案・中小企業相談所特別会計収支予算案について、事務局から一括して説明が行われ、審議の結果原案のとおり承認されました。また、会費規程の改正では、平成25年度に入会する新会員の会費持口数の算出基準が設けられ、原案のとおり承認されました。なお、現会員については、平成26年度から算出基準に基づいて会費納入をお願いする事となります。詳しいことにつきましては、会議所広報「商工あしべつ」また、ホームページでも随時お知らせして参ります。

### 平成25年度 基本方針

わが国経済は、10年以上にわたるデフレと円高・株安基調から脱却できないまま昨年12月16日に衆議院の解散総選挙が行われ、自民党・公明党が三年三ヶ月ぶりに再び政権を担うこととなった。国は、緊急経済対策を盛り込んだ13兆円にも及ぶ補正予算を編成した他、政府が閣議決定した2013年度予算案で北海道開発予算を4770億円と00年度以来13年ぶりに前年を上回り、景気回復・デフレ脱却への期待が高まっている。しかしな

がら、北海道経済は、景気回復の遅れと北海道開発予算の削減などの影響を受けて、道内総生産額が減少の一途を辿るなど、道内中小企業の多くが厳しい経営環境にある。このような中で、昨年の8月に北海道新幹線の札幌延伸が着工されたことは将来への期待を抱かせるが、依然として景気回復を実感できず公共投資の縮減、民間設備投資の減退、個人消費の落ち込み等により、売上・収益の減少や中小企業金融円滑化法終了に伴う中小企業の資金繰りの悪化など、多くの中小企業が厳しい経営環境にさらされ、北海道の財政自体が危機的状況に陥っていることも事実として存在している。

芦別市においては、依然として続く人口の減少と少子高齢化の進展も相俟って、市内経済に活力を及ぼすような有効な景気刺激策を期待するところである。こうした中、移住定住の促進を狙って市民の結婚・出産等に地域限定商品券の発行と地域商工業の活性化のためのプレミアム商品券の販売を芦別市の支援によって取り組み、また、地域経済の閉塞感を打破すべく新規事業も取り入れながら積極的な事業活動を実施する。更に今年、大林宣彦監督の芦別を舞台にした映画「野のなななのか」の製作が決まり、この映画の製作を支援するため、「野のなななのか製作委

### 平成25年度 商工会議所各会計収支予算

(収入の部) (単位:千円)

科 目	一般会計	中小企業相談所特別会計	合 計
会 費	14,760		14,760
特 別 会 費	2,160		2,160
負 担 金	215		215
事 業 収 入	9,231		9,231
道 補 助 金		24,566	24,566
市 補 助 金	3,190		3,190
繰 入 金		8,523	8,523
積 立 金 取 崩 収 入			0
過 年 度 収 入	10		10
手 数 料		2,100	2,100
雑 収 入	51	1	52
繰 越 金	100		100
合 計	29,717	35,190	64,907

(支出の部)

事 業 費	2,780	155	2,935
給 与 費	6,420	27,782	34,202
福 利 厚 生 費	2,940	4,117	7,057
旅 費 ・ 交 通 費	380	500	880
事 務 費	2,373	332	2,705
会 議 費	1,030		1,030
渉 外 費	510		510
倒産防止特別相談事業費		350	350
公 課 分 担 金	3,140		3,140
家 屋 費	705		705
繰 入 金	8,649		8,649
所 費		1,854	1,854
財 政 調 整 積 立 金	589		589
そ の 他 の 支 出	101		101
雑 費			0
予 備 費	100	100	200
合 計	29,717	35,190	64,907

員会」が発足されたことから、当所も支援と協力を行うこととした。また、5月には、道北商工会議所正副会頭会議が芦別市において開催されることが決まっている。

本年度も行政等への提言・要望、地域経済の活性化、中小企業支援等の原点を再認識し、地域社会の一員としての役割をしっかりと発揮し、「役に立つ商工会議所」として行動し、希望の持てる地域づくりと挑戦する中小企業のために、次に記す重点事業、詳細な事業計画を策定して活動するとともに、会議所の事業活動の基盤となる会員の減少の防止策に努め、活発な部会、委員会活動によって行動する会議所に転換し、それらの活動を支える事務局の能力向上を強化し、将来にわたる

### 平成25年度 事業計画 【重点事業】

1. 意見の公表及び提言、要望活動の強化
2. 地域経済活性化対策の推進  
(消費拡大事業・移住定住事業)
3. 小規模企業振興対策の推進  
(金融安定化対策と経営革新に対する取組み支援)
4. 地域開発と産業基盤整備の推進  
(国道452号の早期開通と整備)
5. 商工会議所運営の強化  
(組織・財政基盤・情報基盤の強化)

### 「商工会議所福祉制度」キャンペーン実施のお知らせ!

商工会議所では、「福祉制度キャンペーン」を5月・6月に実施しております。本キャンペーンは、「商工会議所福祉制度」を会員の皆様にご理解いただき、会員事業所の福利厚生の上にお役にいただくことを主な目的としています。

「商工会議所福祉制度」は、経営者・役員の皆様の保障や退職金準備他、入院・介護・老後に備えた様々な保障ニーズにお応えするものです。

商工会議所職員とアクサ生命保険株式会社の担当社員がお伺いした際には、是非ご協力いただきますようお願い申し上げます。

**ご相談させていただいた会員様には、粗品を進呈**

是非この機会に気軽にご連絡くださいます様、よろしくお願い致します。

【お問合せ先】 芦別商工会議所 TEL0124-22-3444

### ●会議所広報「商工あしべつ」に関するお知らせ

現在、隔月発行している会議所広報「商工あしべつ」の発行回数について、平成25年度より年4回(4月・7月・10月・1月)の発行にすることと致しました。昨年より全面的にリニューアルされた当商工会議所のホームページでも、会員様に対して様々な情報発信を行っておりますので、こちらも是非ご覧下さい!!



### 芦別は今年2回目の参加になります。 全国一斉に開催されるスポーツイベント チャレンジデー2013に参加しましょう。

チャレンジデーは、毎年5月の最終水曜日に人口規模がほぼ同じ自治体どうしが午前0時から午後9時までの間に15分以上継続して何らかの運動やスポーツをした住民の参加率を競いあう住民参加型のスポーツイベントです。誰でも気軽に一人から参加できるのが特徴です。21回目となる今年には全国101の自治体がエントリーしています。道内では13の市町が参加します。芦別は、2回目の参加になります。昨年の鹿児島県阿久根市との対戦結果は、参加率で阿久根市30.7%、芦別市22.5%と阿久根市に惜敗しました。

今年は、芦別市と同じ2回目の参加になります人口21,519人の福岡県みやこ町が抽選で対戦相手として決まりました。

気軽に楽しく参加できるイベントです。職場単位での積極的なご参加を、お待ちしております。

- 1、実施日時 平成25年5月29日(水)午前0時～午後9時
- 2、対象運動種目 運動、スポーツの種目の制限はありません。15分以上継続して体を動かせば対象となります。
- 3、参加申込と参加報告 商工会議所の参加申込は、5月24日までに商工会議所に電話で事業所名をお知らせ下さい。参加報告等についてご案内いたします。事業所での参加者数を商工会議所で取りまとめ、芦別チャレンジデー実行委員会事務局に報告いたします。
- 4、参加申込先 芦別商工会議所 電話 22-3444
- 5、問合せ先 芦別チャレンジデー実行委員会事務局 教育委員会体育振興課体育振興係 電話 24-2525



### ●事業承継セミナーのご案内●

事業承継問題に直面しているという企業が増えてきました。

「事業承継」は、どのような企業にも共通する重要な経営課題の一つですが、その背景や事情はみな異なっており、一筋縄ではいきません。事業承継は準備が大切です。そこで当商工会議所では、北洋銀行との協力のもと、事業承継セミナーを開催することとなりました。是非、この機会に皆様の受講をおすすめいたします。

- ★日時 平成25年5月16日(木) 16:00～18:00
- ★会場 芦別商工会議所
- ★受講料 無料

※資料等準備の関係も有りますので、5月13日までに電話で申し込み下さい。(電話22-3444)

主催/芦別商工会議所、協力/北洋銀行

商工会議所では毎年、商工会議所法に基づき、特定商工業者の調査を実施しておりますが、芦別地区内において6ヵ月以上引き続き当商工会議所の地区内に営業所等を有する商工業者のうち、常時使用する従業員の数が20人以上(商業又はサービス業については、5人以上、または、資本金額、払込出資総額が300万円以上のいずれかに該当する商工業者を商工会議所の会員、非会員の区別

### 会員事業所及び 特定商工業者の 調査にご協力ください

なく特定商工業者として定められております。この特定商工業者の台帳(法定台帳)は、商工会議所に備え付けることが義務づけられており、いわば商工業者の「戸籍台帳」のようなものです。商工会議所は、会員制度の公的な特殊団体であり、商工業者の共同社会を基盤とし、商工業の総合的な改善発達と社会一般の福祉増進を図るため、商工業者の意見を世論として取り入れていかなければなりません。そのため、この法定台帳は、国や関係行政などへの意見の具申を行う場合に、世論的背後力を示す大切な資料となります。



この事業所並びに特定商工業者に関する調査事項については、当商工会議所の事業の適正かつ円滑な実施に資する目的にのみ運用するとともに、善良なる管理者の注意をもって管理いたします。先に該当の企業へ送付いたしました特定商工業者(法定台帳)の調査についてご理解を賜り、調査事項を5月31日までに、ご回答くださいますようお願いいたします。

### あしべつを元気にする! 芦別プレミアム商品券 スーパー『どんぐり』

第5弾

を販売します。 ドングリー



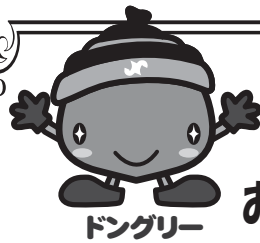
### 5月1日から往復はがきでの購入申込み受付開始!

当所では、「まち」を元気にする運動の一環として、第5弾となるプレミアム商品券の販売を実施いたします。

#### ★販売内容★

- ①販売内容 1セット12,000円の商品券を10,000円で販売します。
- ②販売総数 10,000セット
- ③購入対象者 芦別市民で世帯主に限定します。(6月10日現在)
- ④購入可能数 1世帯あたり、3セットを限度とします。

販売方法など詳しい内容については、広報あしべつ5月号の折り込みをご覧ください。



### 商品券「どんぐり」をご使用 いただいたお客様に

### お店独自のサービス企画を行いませんか?

商品券「どんぐり」を、更に魅力ある地域の商品券にするためにも、商品券ご利用のお客様へ、お店独自の特典としてのサービス企画を各お店が取り組むことで消費への波及効果につながり「商品券の利用増大」=「市内消費の拡大」が期待できます。商品券「どんぐり」でお買い物をいただいたお客様へのお店独自の特典サービス企画を4月17日から5月7日まで募集しております。各店の特典サービス企画は、市民向けPRチラシに掲載いたします。各店の販売促進の一環として積極的な特典サービス企画をお待ちしております。また、商品券「どんぐり」が使用できる店(特定事業者)の登録をしていないお店・事業所は、商工会議所にお問合せして下さい。

詳細につきましては、商工会議所まで (TEL. 22-3444)



### C.C.I.Sマガジン



### 平成25年度版が完成

全道商工会議所会員企業に勤務する方々の福利厚生の一環としてC.C.I.S「会員向け共通優待サービス事業」を昨年引き続き実施いたします。本サービス事業は、商工会議所と連携したホテル、ゴルフ場、テーマパーク等を利用する場合、基本料金の10%以上を割引する制度で、平成25年度版が完成しました。是非ご利用下さい。詳しくは、本所(TEL. 22-3444)まで。ホームページでも利用施設を検索できます。

<http://www.hokkaido.cci.or.jp/ccis/>

### 特定退職金共済制度ご加入のおすすめ

商工会議所の特定退職金共済制度は、負担が小さく掛金が損金または必要経費に算入されます。従業員の退職金を計画的に準備することができて、従業員の意欲向上と定着化に役立ちます。従業員1人に1口2,000円からご加入できます。福利厚生は、商工会議所の「退職金制度」から! 資料請求や問合せは、お気軽にお電話下さい。電話22-3444



### 芦別商工会議所共済制度ご加入のおすすめ

商工会議所共済制度の災害保障特約付団体定期保険は、簡単な手続で掛金の負担が小さく、たしかな安心と保証をお届けします。会員・役員・従業員のみならずご家族の生活保障を目的としております。資料請求や問合せは、お気軽にお電話下さい。電話22-3444

